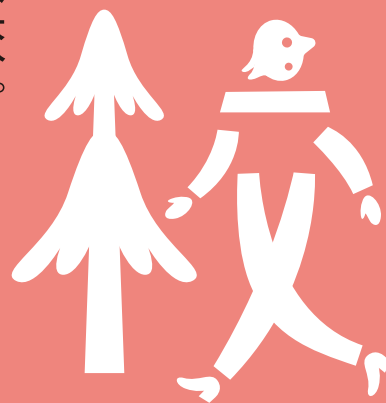


漕ぎ出す学校おおいた 2023  
OITA HOW TO THINK  
PROGRAM 3rd SEASON

KOGIDASU  
GAKKŌ  
ŌITA  
2023



見知らぬ大分。  
はじめましての人々。  
そもそもに立ち返って出会う  
見知らぬわたし。  
手にするのは、  
見えない未来へ漕ぎ出す<sup>オール</sup>權。



「旅する学校おおいた」「問いを立てる学校おおいた」として開催したスクールプログラムの第3期。大分県内各地域のプレーヤーが集い、県内を旅するように巡って語り合う学び場です。対象は、商業やまちづくりの分野で活動し、新たな出会いと学びを欲しているあなた。企業や団体の職員、自治体職員、地域おこし協力隊、フリーランス、学生などが集まり、3テーマ6講座で対話を重ねます。目指すのは、先入観を解きほぐし、答えがない対話の中で新たな問いが立ち上がる瞬間。先行き見えぬ大海原に漕ぎ出すための、柔らかい価値観と楽しい対話のあり方を養う場です。

# おおいた

受講料(計8回の受講参加分)

8,000円

※交通費・宿泊費別途

定員(予定)

30名

※対象は裏面をご覧ください。

受講生募集期間

7月1日<sup>土</sup> ~ 7月31日<sup>月</sup>

お申し込み方法

右記QRコードを読み取り、  
お申込みフォームに必要事項を  
記入し送信してください。



主催

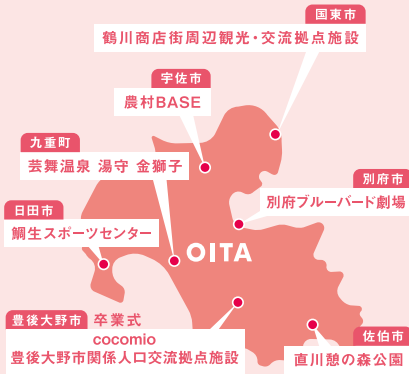
大分県商工観光労働部 商業・サービス業振興課  
まちづくりNEXTチャレンジャー育成事業企画運営等業務

運営事務局

reserve@hoothoe.com  
株式会社ホーホウ <担当>吉井・谷口

# 漕ぎ出す学校 おおいた

大分県内全6会場を受講



## 特色

座学は問いかけて、メインは対話。  
受講生それぞれが「問い」を見つける場。

受講生、講師、事務局みんなで見聞きして語り合い、  
県内各地の仲間と出会う。

大分県内7会場の旅を経て、  
視察研修は宮崎県日南市油津商店街へ遠征。

## 対象

以下の項目に一つでも当てはまる方は受講をお勧めします。

- 大分県内で活動している  
主に20~40代のNEXTチャレンジャー
- 商業、まちづくり分野で活動している方
- 活動を展開する糸口を掴みたい方
- 現在のフィールド以外でのつながりから  
新たな視野を得たいと考えている方

目標地点やアウトプットイメージの解像度が高いほど、  
そこにどうやって進むかの方法が明確になります。  
離岸してまずどう“ひと漕ぎ”するか「漕ぎ出す学校  
おおいた」はそんなことを共有できる場です、ぜひ。



株式会社ホーホウ代表  
木藤 亮太  
校長

SCHOOL PRINCIPAL  
Ryota Kito  
ある時は元90万円のオトコ、ある時はエモイ喫茶店のオーナー、  
またある時はまちに元気をもたらす旅芸人… 校長3年目は、  
私も前のめり角度をより深めて、皆さんとともに漕ぎ出します。

## TEACHERS

テーマ1. **KEYWORD**  
どんなフィールドでも、楽しさへ向かう



フードアーティスト、  
カリグラファー  
**出縄 泰子**  
Denawa Yasuko

Life is Art~全ての人が自分自身(人生)を表現するアーティスト~とし、“食”と“書”を軸に活動中。米国留学、世界一周など様々な経験を経て、農業と教育への関心、ライフスタイルへの憧れから2020年にドイツに移住。2023年2月に日本へ帰国。現在NPO法人earth tree理事メンバー、野菜が主役!のケータリングキッチンkreis kitchen(クライスキッチン)を始動。未来へ残したいモノ、コトを、繋がり、循環させていくパイプ役として活動を広げている。



フードコミュニケーター、  
管理栄養士  
**松本 恵里**  
Matsumoto Eri

10年間の他業種にわたる飲食店経験を経て、海外での日本食提供や、ヴィーガンを学ぶ。現場は、福岡を拠点に、飲食店舗立上やマネジメント、メニュー開発、運営全体をサポート。出張シェフや料理教室、レシピ提供なども行う。食べ物そのものだけでなく、対人・対空間における、様々な角度から「食」という日常を考える。食を通して、笑顔と対話のあふれる環境づくりを目指す。

テーマ2. **KEYWORD**  
いま、自分ができる  
ことに飛び込む



プランニングディレクター、  
写真家  
**勝股 淳**  
Katsumata Jun

神奈川県平塚市を拠点にプランニング、制作ディレクター、撮影、場の設計、講師業など。自身が事務所を置く、平塚市松風町を舞台にしたローカルメディア「松風ストリート」を制作し、「暮らしをつくる」実験中。を、合言葉にこれからの世界にとって必要な共同体を模索。写真家として、2020年に初個展「写真とエッセイのようなもの」を開催。本年は『フィルム写真で学ぶ・遊ぶワークショップ~視点と感性をめぐる旅~』を開催。

テーマ3. **KEYWORD**  
“語れない”  
社会問題との  
接点を見つめる



アーティスト、  
一般社団法人  
NOOK代表理事  
**瀬尾 夏美**  
Seo Natsumi

土地のりびとのことばと風景の記録を考えながら、絵や文章をつくっている。東日本大震災のボランティア活動を契機に、映像作家の小森はるかとのユニットで制作を開始し、岩手県陸前高田市に移住。2015年、土地との協働を通じた記録活動を行うコレクティブ「NOOK(のおく)」を立ち上げる。現在は江東区で「studio04」を運営しながら、災禍の記録のリーサーチとそれらを活用した表現を模索しつつ、“語れない”をテーマに各地を旅し、物語を書いている。

## CURRICULUM

2023	8/10(木)	19:00~21:00	<b>入学式</b>	<b>事業オリエンテーションと交流</b>	会場   オンライン(ZOOM)にて開催
	1時間目	8/17(木)	18:00~21:00	テーマ1. どんなフィールドでも、 楽しさへ向かう	講師: フードアーティスト、カリグラファー <b>出縄 泰子</b> フードコミュニケーター、管理栄養士 <b>松本 恵里</b>
	2時間目	8/31(木)	18:00~21:00		会場 直川憩の森公園 佐伯市直川赤木1262 佐伯市
	3時間目	9/22(金)	18:00~21:00	テーマ2. いま、自分ができる ことに飛び込む	講師: プランニングディレクター、 写真家 <b>勝股 淳</b>
	4時間目	10/5(木)	18:00~21:00		会場 農村BASE 宇佐市安心院町下毛1090 宇佐市
	5時間目	10/26(木)	18:00~21:00	テーマ3. “語れない”社会問題との 接点を見つめる	講師: アーティスト、 一般社団法人NOOK代表理事 <b>瀬尾 夏美</b>
6時間目	11/10(金)	18:00~21:00	会場 別府ブルーバード劇場 別府市北浜1丁目2-12 別府市		

2024	1/13(土)	<b>卒業式</b>	会場 cocomio 豊後大野市関係人口交流拠点施設 豊後大野市 豊後大野市
	1/27(土)・28(日)	<b>視察研修 (任意参加)</b>	会場 宮崎県日南市油津商店街 宮崎県日南市

※カリキュラムの内容は都合により変更する場合がございます。  
あらかじめご了承ください。

### 「漕ぎ出す学校おおいた」 のお申込み

右記QRコードを読み取り、  
お申込みフォームに  
必要事項を記入し  
送信してください。

